

「大学の世界展開力強化事業」海外連携大学の追加について

選定年度	タイプ	大学名	設置	構想名	相手大学	連携大学追加	追加の理由	H25	H26	H27	H28	H29
								派遣数 受入数	派遣数 受入数	派遣数 受入数	派遣数 受入数	派遣数 受入数
25	AIMS	筑波大学	国	アセアン横断型グローバル課題挑戦的教育プログラム	<p>(マレーシア) マレーシア国民大学、マラヤ大学、プトラマレーシア大学、マレーシア工科大学、マレーシア科学大学、マラ工科大学、ウタラマレーシア大学、</p> <p>(インドネシア) ボゴール農科大学、ガジャマダ大学、バンドン工科大学、ピナ・ヌサンタラ大学</p> <p>(タイ) チュラロンコン大学、カセサート大学、メーファールアン大学、タマサート大学、キングモンクット工科大学トンブリ校</p> <p>(ベトナム) ハノイ農業大学、水利大学</p> <p>(フィリピン) セントラルルソン州立大学、セントラルビコール州立農業大学、セントラルフィリピン大学、アテネオデマニラ大学、フィリピン大学</p> <p>(ブルネイ) ブルネイ・ダルサラーム大学</p>	<p>プリンス・オブ・ソングクラ大学(タイ) マレーシアサバ大学(マレーシア)</p>	<p>AIMSプログラムで設定されている10分野の中で、観光・ホスピタリティは本学でその分野を専門とする教育組織がないが、政府による観光産業の振興に伴い、関連分野における専門教育を希望する学生が増加している。一方で、本学で提供するTAG-AIMSプログラムで観光・ホスピタリティを提供する海外連携大学は限られており、観光産業が非常に盛んなタイには海外連携大学がない状況である。プリンスオブソングクラ大学は、タイで観光・ホスピタリティを提供するAIMS参加大学として登録されている大学で、立地もブーケットという観光学を学ぶにはふさわしい場所にある。今後の派遣学生拡大とプログラムの活性化が期待できることから追加を希望する。</p> <p>また、AIMSプログラムで2017年から追加された分野のうち、生物多様性、環境管理技術は筑波大学の多くの教育組織の学生が興味を持ち派遣留学に関する多くの問い合わせがある。本学の海外連携大学では、メーファールアン大学・チャンマイ大学(タイ)が提供しているが、大学近郊の実習フィールドに豊富な生物多様性を有し、環境科学に幅広い提供科目を有するマレーシアサバ大学との学生交流を進めることは、プログラムによるグローバル人材育成に大きな効果をもたらすため、海外連携大学として追加することとした。</p>	0	0	0	1	4
								0	0	0	0	7
選定年度	タイプ	大学名	設置	構想名	相手大学	連携大学追加	追加の理由	H26 派遣数 受入数	H27 派遣数 受入数	H28 派遣数 受入数	H29 派遣数 受入数	H30 派遣数 受入数
26	ロシア	新潟大学	国	日露の経済・産業発展に資するグローバル医療人材育成フレームワークの構築	<p>(ロシア) クラスノヤルスク医科大学 極東医科大学 バシフィック医科大学 サンクトペテルブルク国立大学</p>	<p>カザン連邦大学(ロシア) 北東連邦大学(ロシア) カザン医科大学(ロシア) モスクワ国立大学(ロシア)</p>	<p>派遣学生の選択肢を広げるとともに、ロシアからの留学生の更なる呼び込みを図り、以て本取組の一層の充実を図るため、海外連携大学を追加するもの。</p> <p>これまでロシア国内ではシベリアと極東地域のみであった相手大学が、カザン連邦大学・カザン医科大学と連携することでヨーロッパ部へ、北東連邦大学についてはロシア国内随一の広大な敷地を持つサハ州にそれぞれ拡大され、同一国内での医療格差など本学が直面する地域医療の問題についても俯瞰的にとらえることが可能となる。</p> <p>また、モスクワ国立大学は今後世界展開力事業タイプBプラットフォーム構築事業のセントラルオフィスとしてロシア側大学のとりまとめも行うことから、連携相手大学とすることで事業推進の円滑化が期待されるため。</p> <p>よって、この四大学を連携大学に加えることで学生交流の拡大とともに、プログラムの活性化が期待できる。</p>	0	0	0	0	0
								0	0	0	3	4

選定年度	タイプ	大学名	設置	構想名	相手大学	連携大学追加	追加の理由	H27	H28	H29	H30	H31
								派遣数 受入数	派遣数 受入数	派遣数 受入数	派遣数 受入数	派遣数 受入数
27	中南米	千葉大学	国	ポスト・アーバン・リビング・イノベーション・プログラム	(メキシコ) メキシコ国立自治大学、アグエスカリエンテス国立自治大学、ペラクルス大学、モンテレイ大学、パンアメリカン大学(パナマ) パナマ大学	グアダハラ大学(メキシコ) イベロアメリカーナ大学(メキシコ)	メキシコの大学との間で多様な学生交流を実施し、より一層の取組みの拡大を図るため、海外連携大学を追加するものである。 この度連携大学として追加するグアダハラ大学は、メキシコ有数の規模を誇る州立の総合大学である。人文社会系キャンパス内に日本研究センターを設置し日本研究・日本語教育を積極的に推進していることから、本取組みにおいては、実施している全プロジェクトに共有する課題である日・墨の文化比較を中心に連携する。また、互いに総合大学であることから、その他の分野も含め文理混合の多様な連携が期待できる。 また、イベロアメリカーナ大学は、メキシコにおける私立のトップ大学の1つである。同大学の強みの一つである建築学部を中心として、過密都市における屋上緑化をテーマとして連携していく。本テーマでは文理問わず多様な学生が協働して学習を行う。これにより、本取組みの大きな目的の一つである『文理混合型の人材育成』をより一層推進することができる。	0	0	1	2	2
								0	0	1	2	2
選定年度	タイプ	大学名	設置	構想名	相手大学	連携大学追加	追加の理由	H28	H29	H30	H31	H32
								派遣数 受入数	派遣数 受入数	派遣数 受入数	派遣数 受入数	派遣数 受入数
28	アジアB	京都大学	国	気候変動下でのレジリエントな社会発展を担う国際インフラ人材育成プログラム	(ベトナム) ベトナム国家大学ハノイ校科学大学、フエ大学、ハノイ工科大学、ダナン大学 (ミャンマー) ヤンゴン工科大学、マンダレー工科大学 (カンボジア) 王立農科大学 (ラオス) チャンパサック大学 (タイ) アジア工科大学、チュラロンコン大学、カセサート大学、マヒドン大学	成功大学(台湾)	台湾成功大学は独自の予算措置により教員を本事業に関する会議に派遣するとともに、本事業に優秀な修士課程学生を派遣している。また大学院修士課程で自然災害減災管理に関する修士課程の国際コースを設置し、ベトナム等から留学生を積極的に受け入れており、本事業が目的とする「気候変動に適應するレジリエントな社会発展のための国際人材育成」において目的を共にする。台湾内のトップクラスの大学であり、成功大学を本事業の海外連携大学に追加することにより、カンボジア、ラオス、ミャンマー、ベトナムなどの学生間の交流の広がりがりや質の向上が期待できる。	0	0	0	0	0
								0	0	3	3	3